

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

昨年3月11日の東日本大震災により被災されました皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。

おもちゃの図書館全国連絡会では、皆様から多くのご支援を頂き、移動おもちゃ図書館のキャラバンをはじめ、さまざまな支援活動を行って参りました。たくさんの方々からのご支援と、活動へ参加を頂きまして本当に有難うございます。それぞれの方々が、できる事で何かをしたいと言う気持ちに、少しでもお応えし、被災された方々にとって本当に必要な活動をと願って参りました。おもちゃ図書館の仲間たちの絆を強く感じた年となりました。

しかし、まだまだこれからです。心のケアを必要とされるのは、これからの方が大事と思います。物も大事、ライフラインが無ければ生きては行けません。でも、心が前向きでなくては、先に進んで行くこともできません。毎日、一生懸命に生きる、でも疲れた時はホッと一息つける場所が必要です。おもちゃ図書館はそんな場所です。ひだまりの中で、顔と顔を見合わせてにっこり、手と手をつないでにっこりとする。そんな、穏やかなひとときがどれだけ大切かをあらためて知りました。そこに、おもちゃ図書館が、かわらずに在る事が大事です。

今年も、支援活動をはじめ、日常のおもちゃ図書館活動がスムーズに運びますよう、事務局一同、心を一つに努力して参ります。ご協力を、よろしくお願い申し上げます。



平成24年1月

おもちゃの図書館全国連絡会

世話人代表 小泉 康代

事務局世話人一同

事務局職員 一同



おもちゃ図書館ボランティア地区研修会報告

東北

日時:平成23年12月4日(日)10時~15時

《参加者62名》

会場:仙台青葉カルチャーセンター

主催:財団法人子ども未来財団 おもちゃの図書館全国連絡会

講演:「被災地の子どもの心のケア」(ここねっと発達支援センター理事長 佐藤秀明氏)

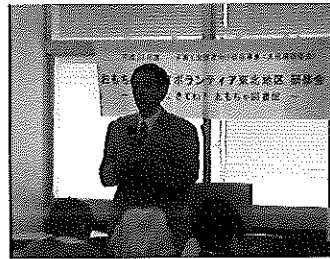
分科会①ワークショップ「折り紙や靴下で作る腹話術人形」～発声方法を知り楽しく実演してみよう～

講師:高村豊氏(おもちゃの図書館全国連絡会東海北陸地区世話人)

分科会②ワークショップ 手作りおもちゃ「軍手のぬいぐるみ」講師:上野あけみ氏(野の花の会代表)

佐藤先生のご講演は被災された地区での支援活動と、子供たちの心のケアについてでした。また、実践報告もあり、厳しい被災された子供たちの心を丸ごと受けとめる事と、継続が大切であること等を学びました。

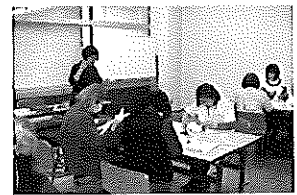
分科会では腹話術の体験と実演、被災地へ贈る軍手人形作りの2分科会がありました。野の花の会の軍手人形は、これまでも避難所や移動おもちゃ図書館でプレゼントとして大変喜ばれてきました。



講演:佐藤秀明氏



第1分科会



第2分科会

九州・沖縄

日時:平成23年12月11日(日)10時~15時30分

《参加者170名》

会場:別府大学別府キャンパス

主催:財団法人子ども未来財団 おもちゃの図書館全国連絡会

講演:「子どもの行動から学ぶ心の動き」(別府大学短期大学部学長 金子進之助氏)

分科会①調理実習「わいわい楽しく作ろう(食育)」講師:立松洋子氏(別府大学短期大学部食物栄養科教授)

分科会②ワークショップ「ふれよう・あそぼう・みんな友だち」講師:松田順子氏(東九州短期大学幼児教育学科教授)

分科会③ワークショップ「身近な素材で作る手作りおもちゃ」講師:伊藤昭博氏(別府大学短期大学部保育科教授)

利用者の声 おもちゃ図書館利用団体からの発表

発表者:①大分県立日出支援学校 甲斐繁氏 ②社会福祉法人新友会ひまわり園 阿南良洋氏

会場の別府大学は、今回の研修会を担当した「大分おもちゃ図書館まこと」の開館場所。代表の井上さんはじめ皆様のご尽力により、大学生や地元の参加者も多く、九州各地から集まって下さった方も合わせ、170名の参加者でした。第1分科会の調理実習はレジャーライブラリーにも活用できるのではという新しい試みでした。



金子進之助氏よりご挨拶



第2分科会

同時開催・おもちゃ広場

(財)日本おもちゃ図書館財団と共催でおもちゃ広場も同時開催されました。午前には団体で遊びに来てくれたみなさんと学生ボランティアさんとでにぎやかに。お昼からは「まこと」の仲間の久しぶりの再会があったり、お父さんも一諸に楽しそうに遊ぶご家族などでなごやかな広場でした。



《アンケートより》 意見・感想

- ・とても内容が深く大変勉強になりました。
- ・講演がすばらしく、わかりやすい内容でした。子育ての参考にしたい。(子どもの行動から学ぶ心の動き)考えさせられました。
- ・第2分科会で、心を動かして遊ぶ楽しさを体験を通して学べた。楽しかった。
- ・第3分科会、とても楽しかった。その気になれば道具はどこにでもあることを知り参加できてよかった。
- ・利用者からの声、大変貴重でした。
- ・分科会の報告はGOOD!!

1 これまでにいただいた支援金

- *皆様からの緊急支援金 1月10日現在 223件 3,024,575円
- *英国玩具協会より活動支援金をいただきました 1,283,200円
- *日本おもちゃ図書館財団より、移動おもちゃ図書館（キャラバン）等に200万円の支援を申し出て頂きキャラバンを実施しています。

2 活動報告

◎移動おもちゃ図書館

*12月14日（水）～15日（木） 福島市にて移動おもちゃ図書館実施

①渡利保育所 ②福島県立聾学校福島分校 ③余目保育所

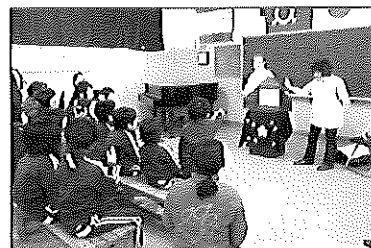
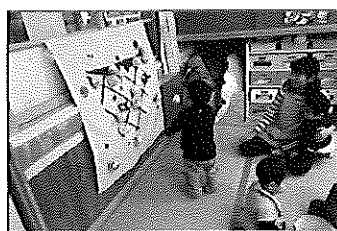
（ふくしまおもちゃ図書館ゆめのくによるコーディネート・瀬戸おもちゃ図書館クレヨンからも参加）

◎おもちゃの寄贈 *12月 福島県立盲学校福島分校へおもちゃ寄贈

*12月 石巻市門脇地区仮設住宅へ絵本を寄贈



福島市内 保育所での移動おもちゃ図書館（手作りおもちゃも大人気）



聾学校で手話付紙芝居 好評でした！

3 手作りおもちゃの募集 以下のようなおもちゃを随時募集しています。

①みんなで遊べるようなおもちゃ（まとあて・魚釣り・タペストリーなど）

②お土産用として差し上げられる小さなおもちゃやぬいぐるみ、マスコット、布ボール、お手玉など

※手作りおもちゃに取り組める方がいらっしゃいましたら、事務局へご連絡ください！

4 今後の活動について

*1月18日（水）～19日（木）福島市にて移動おもちゃ図書館

2月15・16日 3月7・8日も実施予定（参加者募集しています）

*1月 気仙沼市マザーズホームにて移動おもちゃ図書館実施予定（つくしの会おもちゃ図書館）

*2月以降 南三陸町福興市再開に合わせ移動おもちゃ図書館実施予定

お願い



*各地の避難先や仮設住宅等で移動おもちゃ図書館を開いた、または開こうとするところは事務局へご連絡ください。支援活動に対し、助成金と使用するおもちゃの申請ができます。（原則1館1回）また、活動の様子はトイポストで紹介させていただきます。

【震災支援金の口座】

三菱東京UFJ銀行 築地支店
(口座番号) 0077735
(口座名)
おもちゃの図書館全国連絡会
代表 小泉康代 災害支援口

《東日本大震災緊急支援金をいただきました》 順不同:敬称略

2012年1月10日現在

なぎおもちゃ図書館ひよこ 昭和区おもちゃライブラリーポップ 須釜暁子

《震災支援用として、おもちゃや支援物資を寄贈していただきました》 順不同・敬称略

おもちゃ図書館どろんこ

《震災支援用として、手作りおもちゃを寄贈していただきました》 順不同・敬称略

小松おもちゃ図書館サンアビ 清須おもちゃ図書館ひだまり 佐倉おもちゃ図書館



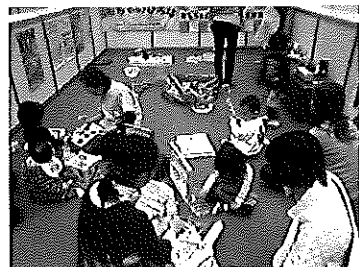
子供未来とうきょうメッセ 2011

(主催：東京都)

2011年11月25日(金) 東京国際フォーラム展示ホールにて

(財)日本おもちゃ図書館財団とともに、キッズスペースにて、おもちゃ広場を開催。東京連絡会から当日のボランティアとしてご協力をいただきました。

おもちゃを通してお子さんやお母さん方、そして他団体とも交流することができ、賑やかな広場となりました。



インフォメーション

平成23年度 TOYらいぶらりあん養成講座(初級)開催のお知らせ

日時：平成24年2月18日(土) 10:00~15:15

会場：東京ボランティア・市民活動センター会議室A・B (JR飯田橋駅に隣接)

対象：おもちゃ図書館ボランティアならびにおもちゃ図書館の活動に関心と理解のある方

内容：①ボランティア論 ②おもちゃ図書館の歴史と意義 ③おもちゃと遊び ④障害について

参加費：500円 申し込み締切：2月10日(金) ※要綱はHPよりダウンロードできます

おもちゃ寄贈事業の締切が迫っています！締切1月25日(水)

(財)東京メソニック協会より委託を受け、平成23年度おもちゃの図書館全国連絡会会員へのおもちゃ寄贈事業を実施します。「平成24年1月25日(水)」までに書類をそろえてお申込み下さい！多くのご応募お待ちしております。

おめでとうございます！



☆緑綬褒章

松戸ボランティアの会(松戸おもちゃ図書館)千葉県

☆ボランティア功労者厚生労働大臣表彰

おもちゃライブラリーエンジェル 鹿児島県

《ありがとうございます》

☆寄附をいただきました(敬称略・順不同)

鈴木訪子 大貫輝子 増田ゆき

☆(株)バンプレスト様よりキャラクターグッズをたくさんいただきました。

☆日本出版販売(株)様より今年も「日版よい本いっぱい文庫」として

たくさんの書籍をいただきました ※アンケートに基づき各地のおもちゃ図書館へ送らせていただきました。

《御礼》

賛助会費を多くの方よりいただきました。大切に使用させていただきます。お名前は次号にてご報告させていただきます。

＜編集後記＞

新しい年が始まりました。今年も全国の皆様の活動をつなぐ「トイ・ポスト」をどうぞよろしくお願いいたします。

昨年12月に福島市の保育所で移動おもちゃ図書館を実施しました。子ども達が外遊びができない状況はニュース等で見聞きしていましたが、直接現地の皆さんのお話をお聞きし、本当に大変なことが起きているんだと感じました。外遊びができないのはもちろん、保育所での生活ではおなじみのお散歩も園外活動も何もできないとのこと。保育所と聾学校で出会った子ども達の無邪気な笑顔を思い出すたびに、私たち大人は今何ができるのだろう、一人ひとり小さな力ではあるけれど、子ども達のために今こそ力を合わせる時なのではと日々考えます。移動おもちゃ図書館はほんの一日のことではありますが、多くの人々がみんなのことを大切に思っているよと少しでも伝えることができれば・・・と思います。

(松原・岸・隅田)